



分詞・関係代名詞

↓最低でもここだけは勉強しましょう↓

↓余裕があれば↓

- ・分詞も 関係代名詞も 名詞を修飾する という役割があります。

形動詞の例) The tall man is Tom. (その背の高い男性はトムです。)

分詞の例) The running man is Tom. (その走っている男性はトムです。)

先行詞 関係代名詞
関係代名詞の例) The man whom I know is Tom.

(私が知っているその男性はトムです。)

- ・分詞 --- 動詞を形容詞っぽくする

修飾される名詞が { する → ing形 } となります。
{ される → 受動態 }

どういふことかというと、

- ・ The running man ... その走っている男性
- ・ The thrown ball ... その投げられたボール
(throwの過去分詞)

「壊れている」は少々ややこしいです。

例えば、「壊れている腕時計」は the broken watch です。
breaking (は壊している、
broken は壊された
= 壊れている) なので、
broken が正しいとなります。

また、分詞が { 一語だけ → 名詞の前 } におきます。
{ 複数語に渡る → 名詞の後 }

分詞が一語だけの例は、こいつらです。

複数語に渡る場合、

(A) The wall painted by Tom is white.

(トムによって塗られている壁は白いです。)

(B) The man painting the wall is Tom.

(壁を塗っている男性はトムです。)

・関係代名詞…文を形容詞っぽくする
先行詞 (関代)
The pen which I bought yesterday is expensive.
(私が昨日買ったペンは高価です。)

先行詞とは、修飾される名詞のことです。

<関係代名詞を使った文の作り方>
(1) まず、「2つの文」を書き出します(慣れたら飛ばしてもいいです)
例) The pen is expensive.
I bought it yesterday.

(2) 先行詞を探します
⇒ 英文から探すときは、the / a / an が付くものを使います。
・絶対に、代名詞や固有名詞は先行詞になりません。
例の場合、the pen となります

(3) 先行詞がない方の文の中で、
先行詞を指す代名詞を消去
I bought it yesterday.
↓
I bought yesterday.

(4) (3)で消した代名詞が「下の表のと」れなのかを選ぶ

I	my	me	mine
he	his	him	his
she	her	her	hers
it	its	it	—
we	our	us	ours

that ← I, me系
whose ← me, mine系

分詞は関係代名詞で書き換えられます。

例) The man running fast is Tom.
↓
The man who is running fast is Tom.

日本語から探す場合は、
修飾されている名詞をとります
← 形容詞で修飾することができないからです。

← 完全版

先行詞	主格	所有格	目的格
人	who が that	whose のみ	whom が that
もの、 動物	which が that	whose のみ	which が that

主格はI系、
所有格はmy, mine系、
目的格はme系のことです。

- (5) (2)の先行詞の後ろに
(4)で選んだ関係代名詞、
(3)の文をセリヤコします

The pen which (that) I bought yesterday is expensive.